

平成 1 8 年度  
君津広域水道企業団地球温暖化対策評価書

平 成 1 9 年 6 月

君津広域水道企業団

## 平成 18 年度における第 2 次地球温暖化対策実行計画への取り組み

### 1. はじめに

君津広域水道企業団（以下「当企業団」という。）では、安全で良質な水道用水を千葉県並びに木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の区市営水道に対して安定的に給水しているところですが、その過程では電気などの多くのエネルギーを消費するなど、地球環境に対して大きなかわりを持っています。

そこで、当企業団は、地球温暖化問題に対して、平成 17 年度に第 2 次地球温暖化対策実行計画を策定し、基準年とした平成 16 年度の温室効果ガス総排出量を、**平成 18 年度から平成 22 年度の期間で 2% 削減する目標**を立て積極的に省エネに取り組んでいます。

また、省資源の推進、廃棄物の削減など環境負荷を低減する活動も実施しています。

平成 13 年度から平成 17 年度は、第 1 次地球温暖化対策実行計画を策定し、環境に対する取り組みを実施したことにより、基準年とした平成 11 年度の温室効果ガス総排出量の 12,939 (t-CO<sub>2</sub>) から 11,550 (t-CO<sub>2</sub>) となり **8% 弱削減**（供給水量の 1 m<sup>3</sup> 当たりは 5% 弱の削減）した。

### 2. 平成 18 年度からの主な温暖化対策への取り組み

#### (1) 事務の取り組み

節電（昼休みの一斉消灯や空調の適正利用など）に積極的に取り組んでいます。

ペーパーレス化や両面印刷、ミス用紙裏面の再利用を実施しています。

廃棄物（適正な分別など）の削減を実施しています。

自動車の適正な運転による燃費の向上などに取り組んでいます。

エコマークやグリーン購入を推進しています。

公用車に環境に配慮した低排出ガス車の導入を推進しています。

#### (2) 事業の取り組み

電力使用量の大幅な削減のため、ポンプの効率的な運転を実施しています。

また、省エネ設備を順次導入しています。

浄水場発生土や建設発生土は有効利用しています。

消毒剤や凝集剤等の浄水処理薬品の使用量削減運転に取り組んでいます。

#### (3) 情報の開示

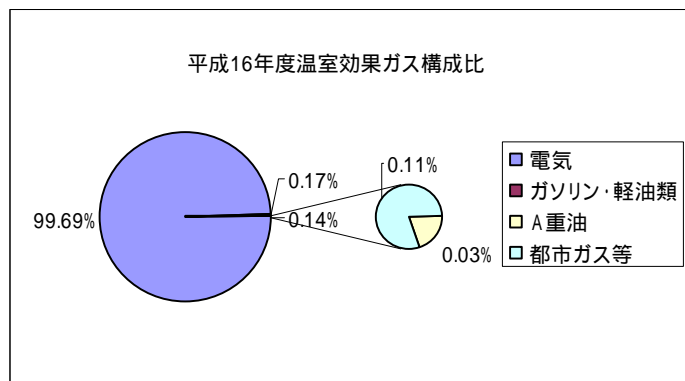
当企業団の環境へ地球温暖化への施策を理解いただくために、評価書を平成 13 年度から作成・公表しています

大寺浄水場では、小学生や自治体の見学会を実施しています。

### 3. 温室効果ガス排出量や電気使用量等の推移

#### 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>排出量)の構成

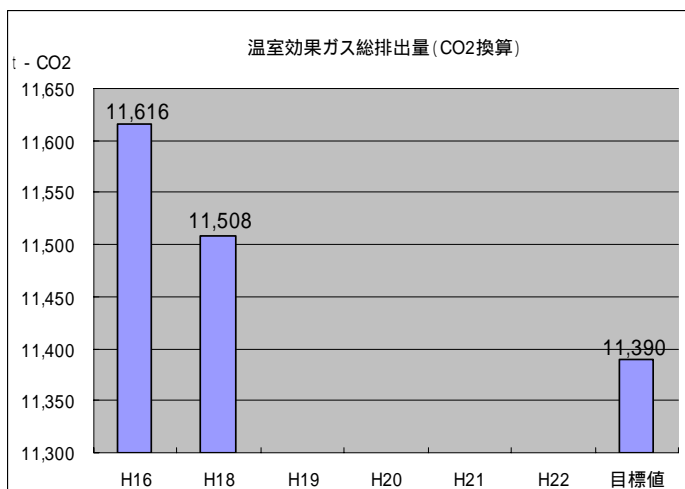
当企業団では、温室効果ガス排出量の99%が電力の使用によるものであり、使用電力量を削減することが最も温室効果ガスの削減効果が期待できます。



#### 温室効果ガス排出量

平成18年度の温室効果ガス排出量は11,508(t-CO<sub>2</sub>)で、平成16年度と比較し108(t-CO<sub>2</sub>)減少しました。

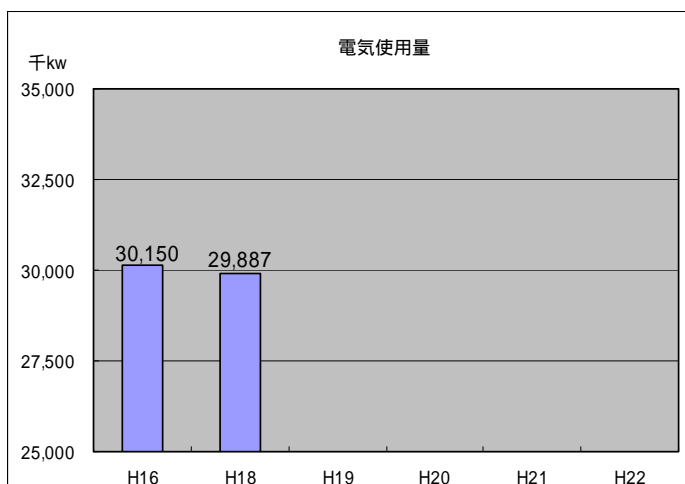
平成22年度までの目標値11,390(t-CO<sub>2</sub>)



#### 電気使用量

平成18年度の電気使用量は約29,887千kWhで、平成16年度と比較し、約263千kWh減少しました。

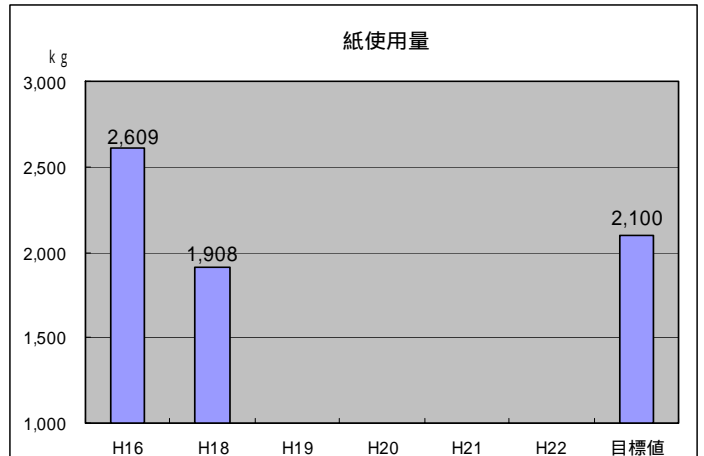
温室効果ガス排出量のほとんどの削減はこの電気使用量の減少によるものです。



## 紙使用量

当企業団では紙の使用量の削減に努めています

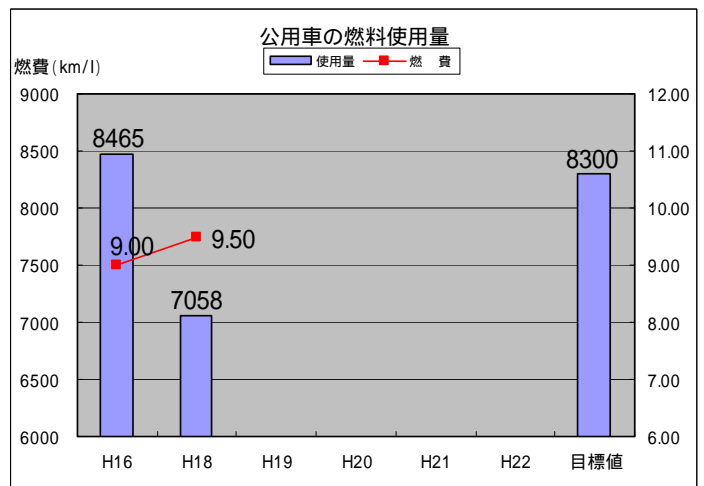
今後も、資料の裏紙使用、印刷物の見直し、電子化などを通じ、削減に努めます。



## 燃料使用量（公用車）

当企業団では自動車の燃料使用量の削減に努めています

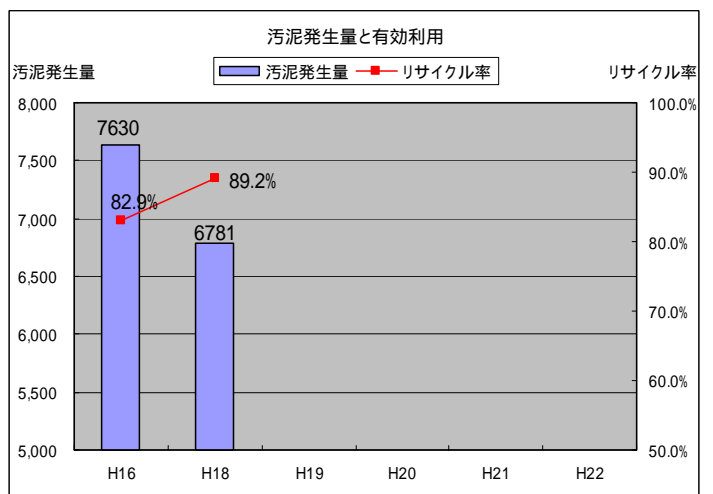
今後も、自動車の効率的利用や低公害車・低燃費車の導入を推進し、燃料使用量の削減、燃費の向上に努めます。



## 廃棄物の減量

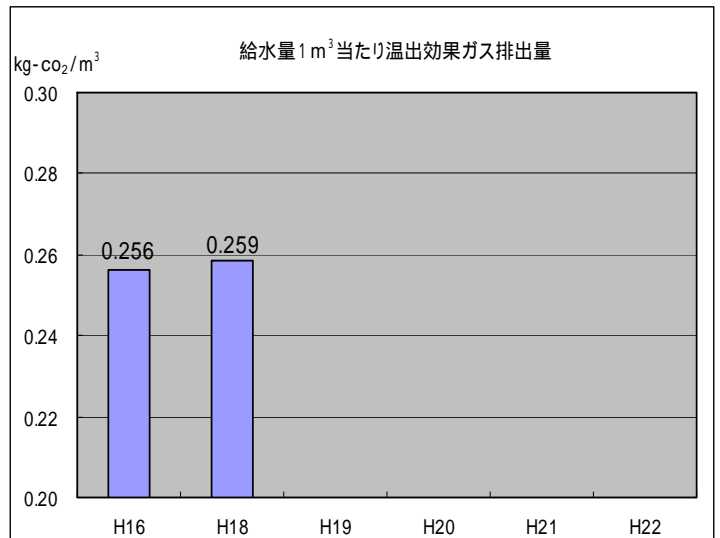
当企業団では浄水処理で発生した汚泥の80%以上をセメント原料などに有効利用しています。

また事務等で発生した可燃物や不燃物などの廃棄物の減量にも取り組んでいます。



### 給水量1 m<sup>3</sup>当たり温室効果ガス排出量

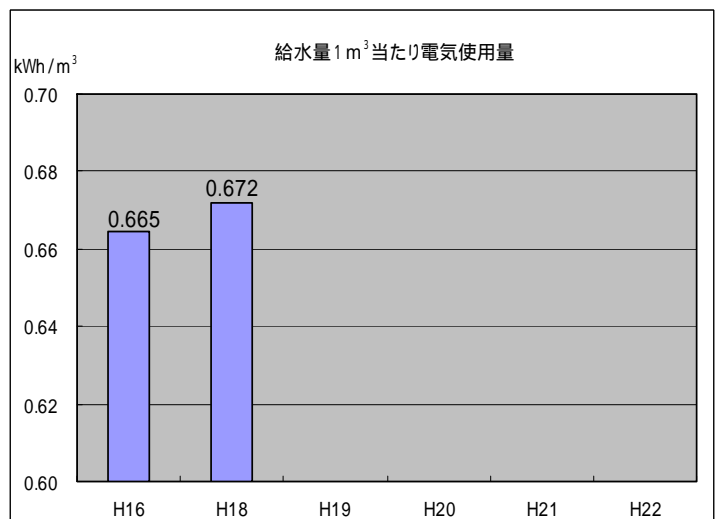
水を1 m<sup>3</sup>つくり、千葉県並びに木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の県市営水道に送るためにどのくらい温室効果ガスを排出しているか示す指標です。



### 給水量1 m<sup>3</sup>当たり電気使用量

水を1 m<sup>3</sup>つくり、千葉県並びに木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の県市営水道に送るために必要とした電気量を示す指標です。

電気使用量を削減するためにポンプの効率的な運転、省エネルギー機器の導入などに取り組んでいます。



## 4. 今後の取り組み

当企業団の特徴として電力使用量が温室効果ガス排出量のほとんどを占めているため、省エネ機器の導入やポンプ運転の効率化、クリーンエネルギーの導入などを推進して少しでも温室効果ガスを削減できるように努めるものとします。

また、地球温暖化を防止するためには、個人レベルの意識の向上を図ることが重要であり、実行計画により事務における取組・職員の研修等を推進していくものとします。

参 考

